(大池中学校区小中一貫校の教育)

大池中学校区 小中一貫校としての新たな教育

施設連携型小中一貫校として

Q1.どんな学校になるの？

学校教育目標

「たくましく未来を切り開く心豊かな子どもの育成」

めざす子ども像

国際社会の一員として、自ら考え主体的に行動する子ども

重点目標

- ・ 小中一貫教育実践の創造
- ・ 多文化共生教育の充実
- ・ 英語教育の充実
- ・ 学力・体力の向上

小中教員が連携し、9年間を見通した「学び」や「育ち」を大切にした教育をめざします。

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

新たな小中一貫校は

3つのプランを軸に3つの充実を図ります。

①大池生活プラン

②大池学習プラン

③大池多文化共生プラン

①英語学習の充実

②読書活動の充実

③多文化共生教育の充実

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

①【大池生活プラン】

—3つのプラン—

子どもたちが自己実現を確立していくためには、
「**自尊感情**」、「**自己有用感**」を高めていくことが重要です。
学校教育の中でこれを支える力を育成していきます。

- 基本として、「**適切なあいさつ**」「**清掃**」「**時間を守る**」
「**人の話を聞く**」「**自分の考えを話す**」ことに取り組みます。

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

② 【大池学習プラン】

—3つのプラン—

確かな学力の向上を図るために、**支えあい高めあう**集団作りを行うとともに、子どもたちが**落ちついて学習に集中**することができる**環境づくり**に取り組むことが必要です。

- ・基本として、「**学習に向かう姿勢**」を「**学習スキル**」として、相手を意識した話し方・聞き方・読み方・見やすくわかりやすいノートづくりと「**家庭学習**」として自学自習の習慣をつけていきます。

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

③ 【大池多文化共生プラン】

—3つのプラン—

国際的な視野に立った人材を育成するために
自己のアイデンティティの確立をめざし、
違いを認め合える集団づくりに取り組みます。

- ・「国際理解教育」として、グローバルな協調性・英語教育を推進
「国際クラブ」で外国にルーツをもつ子どものアイデンティティの
確立をめざします。また、「地域学習」として、韓国朝鮮に関連
ある施設の活用をしていきます。

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

①【英語教育の充実】

3つの充実

- ◎ 週1日、中学校英語教員を小学校に派遣し、
英語学習のサポートを行います。
- ◎ 小学校では英検ジュニアを、
中学校では英検を、学校会場で行います。

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

②【読書活動の充実】

新たに小学校の図書室を改装しました。

コンセプトは

『**行きたくなる図書室**』

『**本を手に取りたくなる図書室**』です。

3つの充実

また、各教室や廊下にも書架があり、子どもたちが自然と本に囲まれるように、そして、子どもたちの読書量が増えるように、教職員一同、日々工夫をしています。

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

③【多文化共生教育の充実】

3つの充実

- ◎ 国際理解を柱とした、多文化共生教育を行います。
 - ・ 韓国朝鮮、中国など、外国につながるのある子どもたちのアイデンティティを高めるため、地域のようすを学ぶ活動を行います。
 - ・ 学んだことは学習発表会で保護者に向けて発表したり、「猪飼野ナビゲーター」として地域を訪れた人たちを案内したりする活動を行い、自分たちが住む町の「ステキ」を発信する活動に取り組みます。
 - ・ 保護者や地域の方々などのご協力のもと実践していきます。
 - ・ 小中一貫校としてユネスコスクールとしての認証、実践をめざします。

Q2.具体的には、どんな教育活動をおこなっていくの？

【積極的な**キャリア教育**（本物との出会い）の推進】を**プラス**
区との連携による体験授業や出前講座を活用し、より一層の
キャリア教育の充実をめざします。

これまでの大池中学校区でのキャリア教育の取り組み①

◎御幸森小学校

令和元・2年度と、5年生を対象に、外部講師を招聘して、**プログラミング学習**を行いました。

★児童の声

- ・プログラミングを色々知れて良かった。
- ・今の時代はすごいなと思いました。
- ・もっと色々な勉強、色々な事について学びたいと思った。
- ・面白いことがいっぱいあった。ロボットはすごいなと思いました。

（事例1）プログラミング学習

【積極的なキャリア教育の推進】

これまでの大池中学校区でのキャリア教育の取り組み②

◎大池中学校

令和2年度には、3年生を対象に、進路学習の一環として、外部講師による**職業講話**が行われました。

★生徒の声

・1人ひとりの考え方が違うからこそ、新しいものが生まれると思います。だから私は将来たくさんの人に関わって、役に立てる仕事に就きたいです。

・これからもっと進化した世の中になるとしたら、楽しみだなと思いました。

・今回の授業を受けて、自分の夢を改めて考えようと思いました。これからどうなるかを想像する力を豊かにしていきたい。

(事例2) 進路学習

将来就きたい仕事はなんだろう？

働くってどういうことだろう？